



クラスの目標	<ul style="list-style-type: none"> ひとりひとりの子どもの状況に応じた適切な環境の中で、安全、健康、快適に過ごせる。 身近な大人のかかわりを心地よく感じ、安定感を持って過ごせる。 	クラスの保育姿勢	<ul style="list-style-type: none"> ひとりひとりの子どもを大切に、信頼関係を築いていく。 保護者との連携を大切に、個人差を踏まえた発達の保証に努める。 	
年間区分	I期(4月~5月)	II期(6月~8月)	III期(9月~12月)	IV期(1月~3月)
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 保育園での生活に少しずつ慣れる。 	<ul style="list-style-type: none"> 欲求や思いを受け止められることにより、情緒が安定し、保育者とのかかわりを喜ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りのことに興味を持ち、意思表示や活動を活発にする。 	<ul style="list-style-type: none"> 興味や関心が広がり、様々な活動を楽しむ。 保育者等との関係をもとに、他児との関りが広がる。
行事	入園・進級の日 クラス懇談会 こどもの日 歯科検診	健康診断 プール開き セタ 夏祭り	プール仕舞い 歯科検診 健康診断 運動会	節分 ひな祭り お楽しみ会 クラス懇談会
養護・教育	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の発達や個人差に合わせた配慮がなされ、安全、健康に過ごす。 保育園での生活に慣れていき、食事や睡眠が個々のリズムで整っていく。 保育者等に欲求を満たしてもらうことで、少しずつ情緒が安定し、安心して過ごせるようになる。 姿勢を変えたり、それぞれの方法で移動をしたりして、のびのびと手足を動かす心地よさを味わう。 欲求を満たしてもらうことを通して、保育者等との信頼関係が少しずつ育まれる。 外気に触れることや、室内での環境の心地よさを感じる。 保育者等の語り掛けを心地よく感じ、喃語や発声を受け止められることで、気持ちが満たされる。 音のでる玩具や、感触の良いものに触れるなどを通して、感覚が刺激される。 	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人が寄ったりと過ごし、食事や睡眠のリズムが整ってくる。 湿度や温度に応じて環境が整えられ、衣服の調節してもらい、快適に過ごす。 保育者等に欲求を満たしてもらい、信頼関係が深まる。 シャワーや水遊びを通して、心地よさを味わう。 保育者等との信頼関係が深まり、関わりを喜ぶ。 身の回りの玩具等に興味を持ち、遊ぶようになる。 保育者等の簡単な言葉かけを理解し、喃語で答えたり身振りで伝えようとする。 歌や音楽を心地よく感じ、楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 発達や個人差に応じた適切な環境が整えられ、活動や休息が十分にできる。 一人一人が安心感を持って過ごし、保育者等に自分の気持ちや思いを表せるようになる。 安全に配慮しながら体を十分に動かし、満足感を味わう。 保育者を仲立ちとしながら、友達存在に気づき、興味を持つ。 自分の好きな玩具を選んで遊ぶ。 身の回りの自然に興味を持って関わろうとする。 発語が促され、簡単な言葉を使おうとする。また、簡単な話や絵本に興味を持って見ようとする。 歌や音楽に合わせて、体を揺らしたりリズムをとったりすることを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の健康状態が把握され、健康に過ごす。 身の回りの生活習慣が身に付いていき、援助されながら自分で出来ることに意欲を持ってやろうとする。 自分の思いを表し、受け止めてもらえる安心感を持つことで、意欲や満足感を持って過ごす。 身体機能が発達し、様々な動きができるようになり、活動的に過ごす。 友達への関心が深まり、保育者を仲立ちとしながら、関わりを楽しんでいく。 身の回りの環境に関心が広がり、関わっていかうとする。 保育者の言葉を真似ようとして、言葉を発して楽しんだりする。簡単な絵本や言葉遊びを楽しむ。
食育	<ul style="list-style-type: none"> 保育者等の介助で、ミルクを飲んだり、離乳食を食べることに慣れる。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者等の介助で、ミルクを飲んだり、離乳食を食べることを喜ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 色々な食材を食べる経験を通して、自分で食べる意欲が芽生える。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分で食べる経験の中で、食べることに楽しさを感じながら食事をする。
環境構成配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> 室内の衛生や、安全に留意し、心地よく過ごせる環境を整える。 一人一人の状況や発達段階を把握し、それぞれに合わせた援助を心掛ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 室温、湿度などに留意し、快適に過ごせるようにする。衣類の調節や水分補給を適宜行う。 皮膚の状態や全身の健康状態に留意しながら、水遊びなどを取り入れて行く。 	<ul style="list-style-type: none"> 生活範囲の広がりや、身体の発達を考慮しながら、安全で活動しやすい環境を整えていく。 子ども同士の関りや周りへの関心が高まっていくので、注意深く見守り、丁寧に接していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 室温、湿度、換気や手洗い等に留意し、感染症防止に努める。 発達に応じた玩具を用意し、室内遊びの充実を図る。
家庭との連携	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の状況を丁寧に聞き取り、把握に努める。保護者の思いを受け止め、「共に育てる」姿勢を伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態の連絡を日々、丁寧に行っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 個人面談や、行事への参加を機会に、成長の様子を伝え合う。 	<ul style="list-style-type: none"> 進級に向け、個々の成長を喜び合い、安心して進級できるように連絡を取り合っていく。
異年齢保育	<ul style="list-style-type: none"> 保育者と一緒に違うクラスの友だちとの関わりを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者と一緒に違うクラスの友だちとの関わりを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者に見守られながら、生活や遊びを通して、異年齢児との交流を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 異年齢の友だち等、様々な友だちと関わりを深め、思いやりや親しみを持つ。
評価				